学校番号	３００４

令和３年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	2	第３学年	「Power OnⅡ」 「Hyper Listening 10-minute English Listening Training Elementary」

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、Ⅰに引き続き「話す」「書く」「聞く」「読む」という４技能の力をつけていきます。そのため、積極的に発話、質問などをして授業に参加しましょう。

・ある程度の英語の語彙や文法を理解していないとコミュニケーションはできません。しかし、ただ単に覚えるのではなく、どのように使用するのかを考えながら身につけましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（2 単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 ・学んだことを相手に分かるように伝える。	コミュ英Ⅱ インタビューテスト スピーチ	・書くことによって、学んだこと、情報や考えなどを適切に伝えることができる。	コミュ英Ⅱ 定期考査	・対話や説明文などを聞くことで、情報や考えなどを的確に理解することができる。	コミュ英Ⅱ リスニングテスト 定期考査	・物語等を読むことで、書かれている事柄を的確に理解することができる。また背景にある文化などを理解できる。	コミュ英Ⅱ 音読テスト 定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	・授業中の問いかけに対する受け答えを評価対象とし、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかも評価する。	・定期考査、暗誦テスト、毎時間の小テストなどにより、その能力を確認する。	・定期考査、小テスト、リスニングテストなどで日頃の授業の理解度を確認する。	・副読本を利用した英語の文法の確認を定期考査などで確認する。 ・定期考査などで、背景にある文化などの理解度を確認する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Reading 1 After Twenty Years (5時間)	オー・ヘンリーの短編小説を読んで、内容を理解し、登場人物の行動や気持ちを考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	・巻末の問題を利用して、内容をまとめ、授業中に発表する。	(本単元では設定しない)	
		「外国語表現の能力」			
		・各パートごとの内容を簡単な英語で表現する。	・物語の内容を、大まかにとらえ、ペアで伝え合ったり、授業中に発表する。	・口頭で物語の内容を要約できる。	・授業中の発表
		「外国語理解の能力」			
		・物語の内容理解はもちろん、使用されている語彙についても理解する。	・ワークシートを用い、物語の流れなどを確認する。	・巻末の Reading Comprehension の問題を解くことで、内容を理解しているか確認する。	・ワークシートを提出させ、その取り組み状況をみる。 ・定期考査で理解度をみる。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・物語の内容だけでなく、時代背景や作者についても理解する。	・本文中に用いられている意味や用法を確認する。	・物語中の指示語などを適切に理解している。	・定期考査によって物語の内容を理解しているか、この単元の語彙が身についているかを判断する。
Lesson 5 Vegetable Factories : A New Approach to Agriculture (5時間)	野菜工場という新しい農業のあり方について学ぶ内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・野菜工場について関心を持ち、意欲的に聞いたり読んだりする。	・各セクションごとの質問を利用し、ペアで答えを伝え合う。	・間違うことを恐れずに、野菜工場について積極的に書いたり発表しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・野菜工場についての情報を、分かりやすく適切に書く。	・ワークシートを用い、各セクションごとの内容を確認し、英語で記入する。	・ワークシートの助けも借りながら、野菜工場についての自分の意見を適切に書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その取り組み状況をみる。 ・定期考査で理解度をみる。
		「外国語理解の能力」			
		・野菜工場に関する対話の概要を的確に聞き取る。また、説明文を読んで概要を理解する。	・内容を理解した後、音声を聞いて確認する。 ・音読することで内容に対する理解を深める。	・各セクションごとの Reading Comprehension の問題を解くことで、内容を理解しているか確認する。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・進行形の受動態の使い方を理解する。 ・関係代名詞 what の使い方を理解する。 ・未来完了形の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・各セクションごとの Practice を利用して、文法事項の理解度を確認する。	・定期考査によって、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 6 The Power of Color (5時間)	身の回りで使われている色が、どのような心理的影響を与えるかについて学ぶ内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・色の心理的影響について関心を持ち、意欲的に聞いたり読んだりする。	・色のイメージついてペアで意見を交換する。	・間違うことを恐れずに、自分の理想の部屋について積極的に発表しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・色のイメージについて自分の意見を述べる。	・ワークシートを用い、各セクションごとの内容を確認し、英語で記入する。	・自分の理想の部屋について、絵を描き、分かりやすく伝える。	・ワークシートを提出させ、その取り組み状況をみる。 ・定期考査で理解度をみる。
		「外国語理解の能力」			
		・標識に関する概要を的確に聞き取る。また、色の心理的影響についての説明文を読んで概要を理解する。	・内容を理解した後、音声を聞いて確認する。 ・音読することで内容に対する理解を深める。	・各セクションごとののReading Comprehensionの問題を解くことで、内容を理解しているか確認する。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・同格のthatの使い方を理解する。 ・使役動詞の使い方を理解する。 ・関係代名詞whoseの使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・各セクションごとのPracticeを利用して、文法事項の理解度を確認する。	・定期考査によって、知識が身についているかを判断する。
Lesson 7 What Is Going On in Tuvalu? (5時間)	水に関する問題に苦しんでいるツバルについて学び、私たちができることを考える内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ツバルの水の問題について関心を持ち、意欲的に聞いたり読んだりする。	・各セクションごとの質問を利用し、ペアで答えを伝え合う。	・間違いを恐れずに、ツバルについて積極的に発表しようとしている。	・ペア及び授業中での言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・ツバルについて調べたことを説明したり、水の問題について自分の意見を発表する。	・ワークシートを用い、各セクションごとの内容を確認し、英語で記入する。	・ワークシートの助けも借りながら、ツバルの水問題についての自分の意見や問題解決を適切に書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その取り組み状況をみる。 ・定期考査で理解度をみる。
		「外国語理解の能力」			
		・ツバルの水の問題に関する概要を的確に聞き取り、その説明文を読んで概要を理解する。	・内容を理解した後、音声を聞いて確認する。 ・音読することで内容に対する理解を深める。	・各セクションごとのReading Comprehensionの問題を解くことで、内容を理解しているか確認する。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・過去完了進行形の使い方を理解する。 ・仮定法過去の使い方を理解する。 ・have+名詞+過去分詞を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・ツバルという国について理解を深める。	・巻末のPracticeを利用して、文法事項の理解度を確認する。	・定期考査によって、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 8 Humpback whales： A Life of Competition and Cooperation (5時間)	ザトウクジラの生態について学ぶ内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ザトウクジラの生態について関心を持ち、意欲的に聞いたり読んだりする。	・各セクションごとにワークシートにメモをしながら、ペアで内容を伝え合う。	・間違いを恐れずに、ザトウクジラの狩の様子について積極的に発表しようとしている。	・ペア及び授業中での言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ取り組み状況を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・ザトウクジラの狩の様子について、適切に書いたり話したりできる。	・ワークシートを用い、各セクションごとの内容を確認し、英語で記入する。	・ワークシートの助けを借りながら、ザトウクジラの狩の様子について適切に書くことができる	・ワークシートを提出させ、その取り組み状況をみる。 ・定期考査で理解度をみる。
		「外国語理解の能力」			
		・ザトウクジラの生態に関する概要を的確に聞き取り、その説明文を読んで概要を理解する。	・内容を理解した後、音声を聞いて確認する。 ・音読することで内容に対する理解を深める。	・各セクションごとの Reading Comprehension の問題を解くことで、内容を理解しているか確認する。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・知覚動詞の使い方を理解する。 ・前置詞+関係代名詞の使い方を理解する。 ・付帯状況を表す with の使い方を理解する	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・巻末の Practice を利用して、文法事項の理解度を確認する。	・定期考査によって、知識が身についているかを判断する。
コミュニケーション Activity 2 スピーチをしてみよう (4時間)	お気に入りの写真についてのスピーチを聞いたり、発表したりする	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・内容を聞き取れない箇所があっても推測しながら聞く。	・教科書の問題に従って、リスニング問題を解く。	・間違いを恐れずに、お気に入りの写真について積極的に発表しようとしている。	・リスニングテスト ・スピーチ発表
		「外国語表現の能力」			
		・パラグラフの構成に注意してスピーチ原稿を書くことができる。また、それに基づいて発表する。	・お気に入りの写真をテーマにスピーチ原稿を完成させる。	・今まで習った表現を活用して、適切な速度や声の大きさでスピーチすることができる。	・スピーチ原稿提出により取り組み状況をみる。 ・スピーチ発表
		「外国語理解の能力」			
		・お気に入りの写真についてのスピーチを聞いて、概要や要点を理解する。	・スピーチを聞く際、メモを取りながらまとめる力を養う。	・教科書の問題やその他のスピーチを聞く練習をすることで、内容の理解度を確認する。	・リスニングテスト ・定期考査によって、知識が身についているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		(本単元では設定しなし)	・教科書の問題を利用して、内容をまとめ、授業中に発表する。	(本単元では設定しない)	・リスニングテスト ・スピーチ発表

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 From Owning to Sharing (5時間)	世界で行われているシェアリングについて学ぶ内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・シェアリングに関するプレゼンテーションについて関心を持ち、意欲的に聞いたり読んだりする。	・各セクションごとの質問を利用し、ペアで答えを伝え合う。	・間違いを恐れずに、カーシェアリングサービスに関する図についての説明や意見を書いたり、発表する。	・ペア及び授業中での言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・カーシェアリングサービスについての説明と自分の意見を、適切に書いたり話したりできる。	・ワークシートを用い、各セクションごとの内容を確認し、英語で記入する。	・カーシェアリングについて適切に書くことができる。その際、自分の意見と事実を区別して話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その取り組み状況をみる。 ・定期考査で理解度をみる。
		「外国語理解の能力」			
		・シェアリングに関する対話の概要を的確に聞き取り、概要を理解する。	・内容を理解した後、音声を聞いて確認する。 ・音読することで内容に対する理解を深める。	・各セクションごとの Reading Comprehension の問題を解くことで、内容を理解しているか確認する。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・形式目的語の it の使い方を理解する。 ・分詞構文の使い方を理解する。 ・倍数表現の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・カーシェアリングという文化についての理解を深める。	・巻末の Practice を利用して、文法事項の理解度を確認する。	・定期考査によって、知識が身についているかを判断する。
Lesson 10 I Promise to Clean Up Japan Once and for All (5時間)	坂本龍馬の志と志を実現するための行動について学ぶ内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・坂本龍馬についての説明文に関心を持ち、意欲的に聞いたり読んだりする。	・各セクションごとの質問を利用し、ペアで答えを伝え合う。	・間違いを恐れずに、ペアで協力して龍馬の意図について意見を述べる。	・ペア及び授業中での言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・坂本龍馬についての説明文を読んで、龍馬の意図について自分の意見を述べる。	・ワークシートを用い、各セクションごとの内容を確認し、英語で記入する。	・The Next Step を参考にして、自分の意見を考えをまとめることができる。。	・ワークシートを提出させ、その取り組み状況をみる。 ・定期考査で理解度をみる。
		「外国語理解の能力」			
		・坂本龍馬のスピーチの概要を的確に聞き取り、概要を理解する。	・内容を理解した後、音声を聞いて確認する。 ・音読することで内容に対する理解を深める。	・各セクションごとの Reading Comprehension の問題を解くことで、内容を理解しているか確認する。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・強調構文の使い方を理解する。 ・仮定法過去完了の使い方を理解する。 ・助動詞+have+過去分詞を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・坂本龍馬の生きた時代背景についても理解を深める。	・巻末の Practice を利用して、文法事項の理解度を確認する。	・定期考査によって、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
コミュニケーション Activity 3 プレゼンテーションをしてみよう (4時間)	行ってみたい場所や国とその理由を英語でプレゼンテーションする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・グループで協力しながら、プレゼンテーション原稿を書いたり、発表したりする。	・教科書の手順に従ってプレゼンテーションの原稿作りを行う。	・間違いを恐れずに、行ってみたい場所や国とその理由について積極的に発表しようとしている。	・グループごとのプレゼンテーション
		「外国語表現の能力」			
		・分かりやすい文章で原稿を書くことができる。また、それに基づいて発表する。	・行ってみたい場所や国をテーマにプレゼンテーション原稿を完成させる。	・適切な速度や声の大きさでプレゼンテーションをすることができる。	・プレゼンテーション原稿提出により取り組み状況をみる。 ・グループごとのプレゼンテーション
		「外国語理解の能力」			
		・行ってみたい場所や国とその理由のプレゼンテーションを聞いて、概要や要点を理解する。	・他の人の発表を聞いて、その内容をメモを取りながらまとめる。	・教科書の手順に沿って、プレゼンテーションの概要をまとめている。	・定期考査によって、原稿を読み取る力をみる。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・プレゼンテーションに用いる表現についての知識を身につける。	・教科書の手順を参考にして、内容をまとめ、必要に応じて写真や絵などを用意して授業中に発表する。	・段落と段落のつながりを示す語句を理解している。	・グループごとのプレゼンテーション ・定期考査
Reading 2 The Choctaw's Gift to the Irish (5時間)	アメリカ先住民族であるチョクトー族とアイルランドの人々を結びつけるきずなについて学ぶ内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	・巻末の問題を利用して、内容をまとめ、授業中に発表する。	(本単元では設定しない)	
		「外国語表現の能力」			
		・未知の語句があっても推測しながら読み進める。	・場面や心情に応じた音読をする。	・口頭で物語の内容を要約できる。	・授業中の発表
		「外国語理解の能力」			
		・登場人物の言動やその理由などを捉えることを通じ、概要や要点を理解する。	・ワークシートを用い、物語の流れなどを確認する。	・巻末の Reading Comprehension の問題を解くことで、内容を理解しているか確認する。	・ワークシートを提出させ、その取り組み状況をみる。 ・定期考査で理解度をみる。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・物語の時系列を意識し、それを表す表現の知識を身につける。	・本文中に用いられている意味や用法を確認する。	・物語中の指示語などを適切に理解している。	・定期考査によって物語の内容を理解しているか、この単元の語彙が身についているかを判断する。